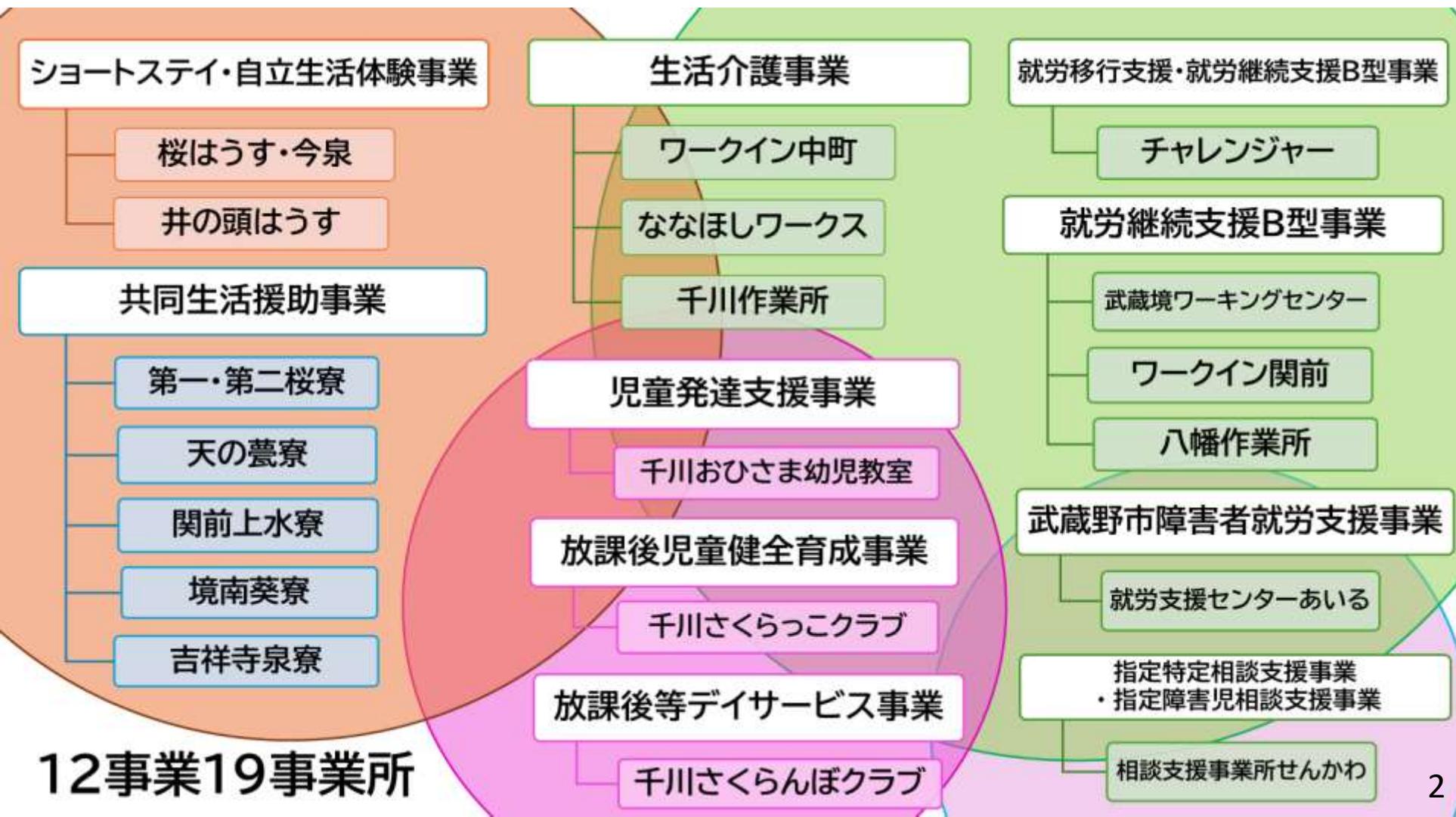


# 能力に応じた業務の選定に関する検討②

## ～ジョブマッチングシートの活用～

- 佐藤 資子 (社会福祉法人武蔵野千川福祉会 チャレンジャー 所長)
- 横川 拓也 (株式会社ドコモ・プラスハーティ 主査)
- 菅野 敦 (東京学芸大学)

# 武蔵野千川福祉会の特徴



12事業19事業所

# はたらく力を育て⇒はたらく力を向上 ⇒しごとに向かう態度を育てる

## B型4事業所の機能

就 労

しごとに向かう「態度」:  
自律性⇒積極性

しごとに向かう「態度」:  
積極性⇒責任性

しごとに向かう「態度」:  
責任性⇒柔軟性・多様性

しごとに向かう「態度」:  
柔軟性・多様性⇒協調・協力

「事業所の一員として  
自ら手順や目標を確認し、  
自主的に作業に  
取り組む姿をめざす」

「仕事における自身の役割  
(作業)を理解し、目標の達成  
に向けて常に安定して  
取り組む姿をめざす」

「仕事における個々の分担を  
理解し、(全体の)仕事の達成  
に向け、自身の取り組み方  
法や作業速度を効率的に変  
えて取り組む姿をめざす」

「仕事の達成に向け、他の  
利用者と協調して仕事に取  
組み、常に安定して目標を  
達成する姿とともに、就労  
をめざす」

は  
た  
ら  
く  
力

八幡作業所

ワークイン関前

武蔵境  
ワーキングセンター

チャレンジャー

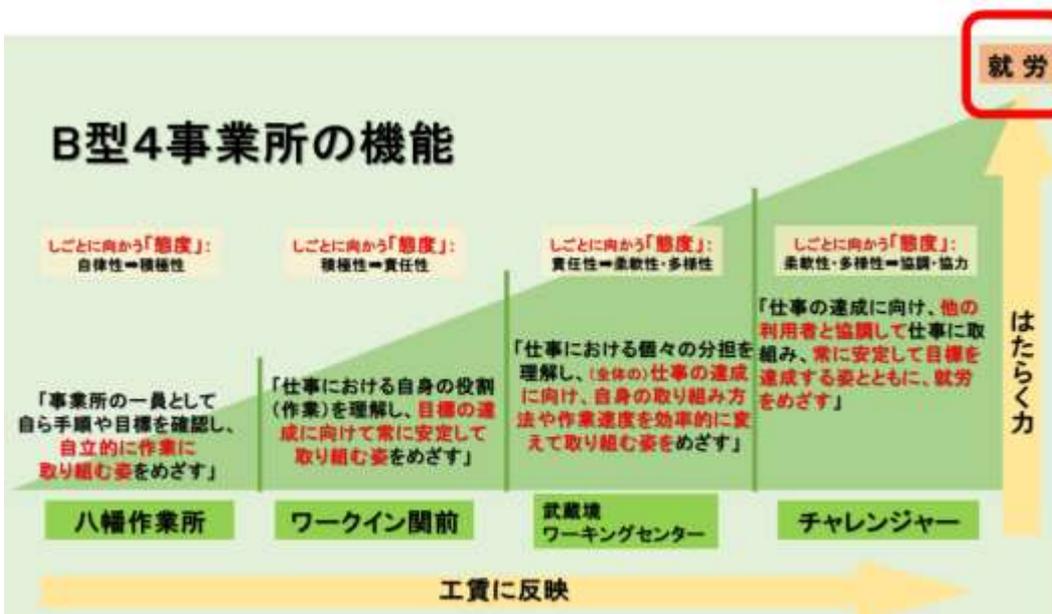
工賃に反映

# 就労にむけた連携

株式会社ドコモ・プラスハーティ  
×  
武蔵野千川福祉会



## ジョブマッチングシート 作成・活用



## 就労にむけた連携

株式会社ドコモ・プラスハーティ  
×  
武蔵野千川福社会



ジョブマッチングシート  
作成・活用



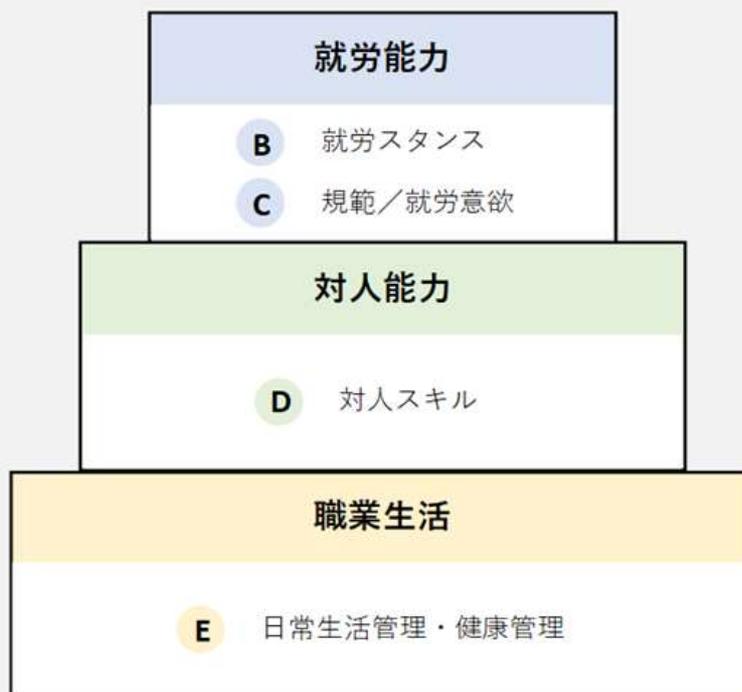
- ①現状の「はたらく力」がわかる
- ②業務に求められる力と照合
- ③就労に向けた具体的な支援の選定
- ④企業との連携

# ～ジョブマッチングシートによるアセスメント～

## 総合評価

### A 基礎能力

#### アセスメント領域 I



#### アセスメント領域 II



# ～ジョブマッチングシートによるアセスメント～

## 対象者の属性

- 就労継続支援B型事業利用者 10名
- 日常業務 封入封緘等の軽作業
- 就労経験 無し
- 平均在籍年数 14年

## ～ジョブマッチングシートによるアセスメント～

### 調査時期 / 調査方法

- 調査時期・・・2024年6月
- アセスメント領域ⅠⅡ・・・行動観察
- アセスメント領域Ⅱ作業スキルG・・・手順に沿って行う  
【手順】
  - 評価者が手本を示す
  - 利用者に同様の手続きを実施してもらう
  - 評価は観点に注目して実施

## ～ジョブマッチングシートによるアセスメント～

### 分析

- ① 「領域Ⅰ：基盤能力」と「領域Ⅱ：就業能力」の関係性を示す
- ② 業務に求められる能力と照合し、「職業適性」の傾向について示す



就労に向けた具体的な支援方法の選定につなげていく

# ～ジョブマッチングシートによるアセスメント～

## 結果

### ① 「領域Ⅰ：基盤能力」 平均・・・53.5%

「D対人スキル」が40%であり、マナー遵守・自己表現・他者理解などを通して対人における調整力の達成度が低い結果

### 「領域Ⅱ：就業能力」 平均・・・80.3%

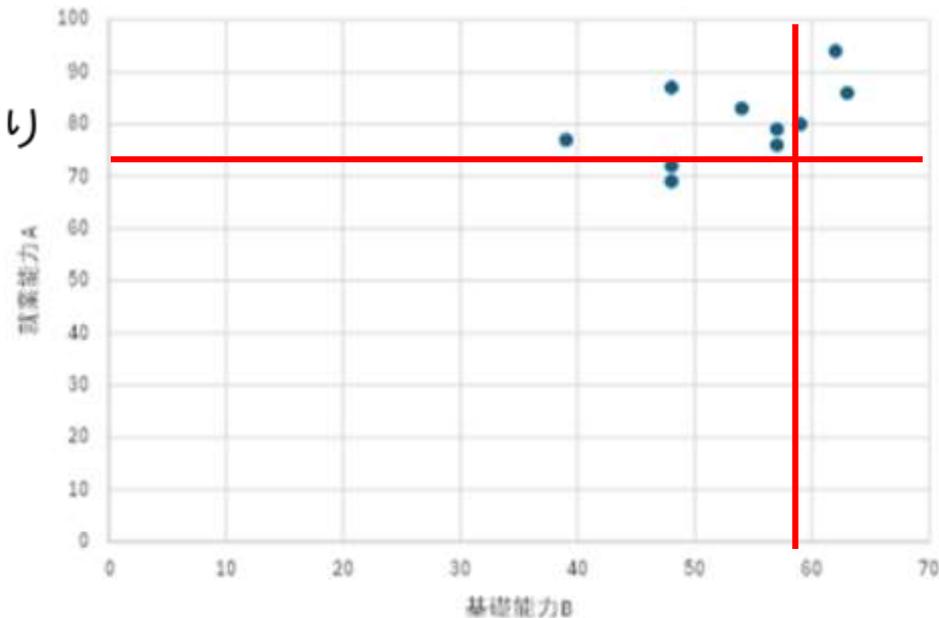
「動作」83%、「職業スキル」79%であり、作業に必要なスキルの達成度は高い結果

# ～ジョブマッチングシートによるアセスメント～

## 結果

株式会社ドコモ・プラスハーティ社員の平均値より

- ・「基盤能力」「就業能力」ともに高い・・・3名
- ・「基盤能力」のみ低い・・・5名
- ・「基盤能力」「就業能力」ともに低い・・・2名



(株式会社ドコモ・プラスハーティ社員平均値との比較)

# ～ジョブマッチングシートによるアセスメント～

## 結果

### ② 職業適性

清掃	・・・	85.3%
製造	・・・	85.6%
飲食	・・・	78.1%
事務	・・・	62.7%

事務は低い結果となったが、適正度90%以上が2名おり、新たな作業スキル支援の一つにもなると考えられる。

今回のジョブマッチングシートによるアセスメントの実施を機に入力作業に取り組んだところ、予想を上回る結果で、取り組むことができた。

## ～ジョブマッチングシートによるアセスメント～

### 考察

・「基盤能力」において求められている支援課題

対人スキルに焦点をあてた支援の組み立て

自己表現、他者理解などを通して対人における調整力の支援

・「就業能力」においては、就労継続支援B型事業所での日常業務を通して、基本的な「動作」や「職業スキル」は身につけられていた



就労に向けた具体的な支援の選定



「基盤能力を向上するための取り組みを行う」

## ～ジョブマッチングシートによるアセスメント～

### 考察

- ・利用者個々に見合う職業適性項目の有効活用

就労移行支援事業や就労継続支援B型事業にて提供しているプログラムや作業種以外での、適正となる業種が示されることで、就労に向けた支援の選定につながる



**就労に向けた支援の新たな要素となる**

今後は、ジョブマッチングシートを活用し、就労につながる実践例と汎用性を高めていく